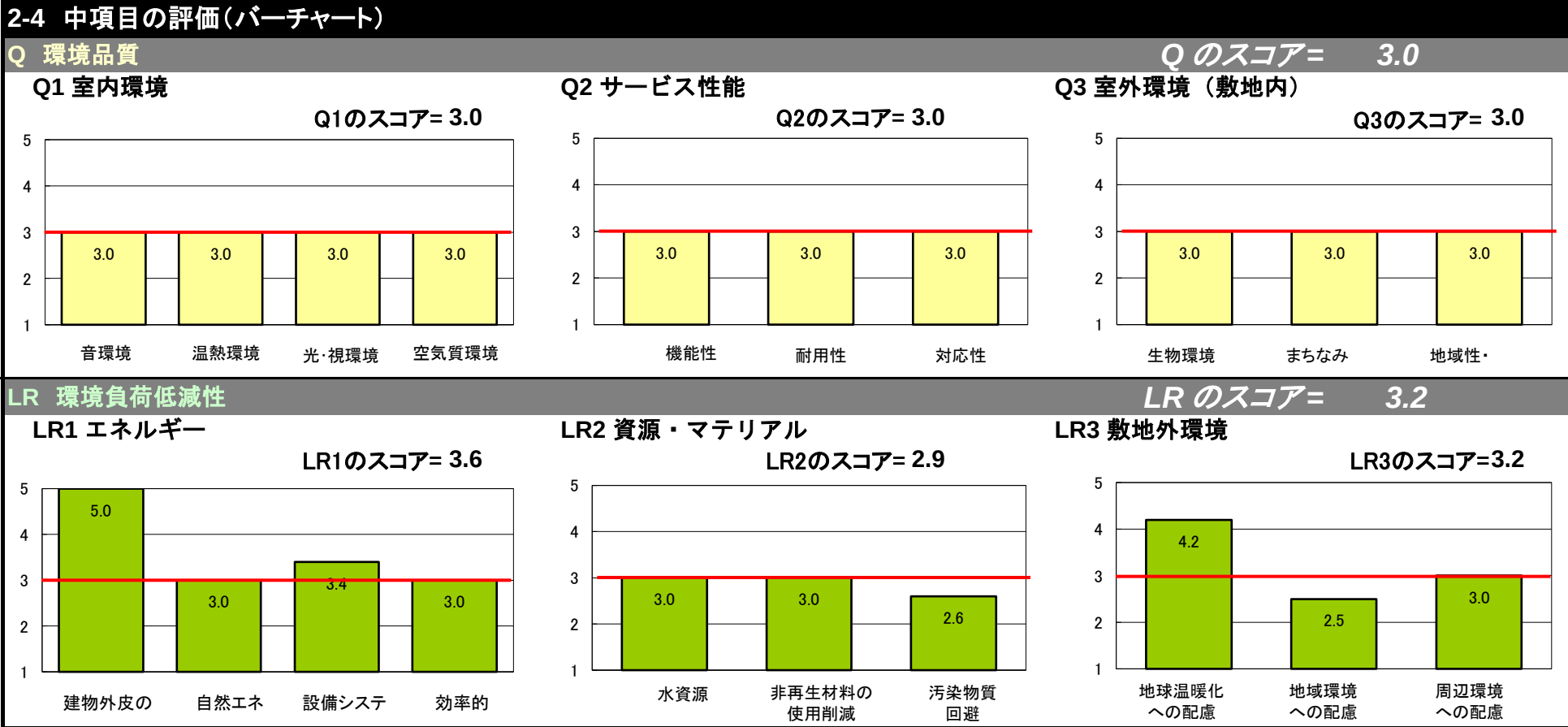
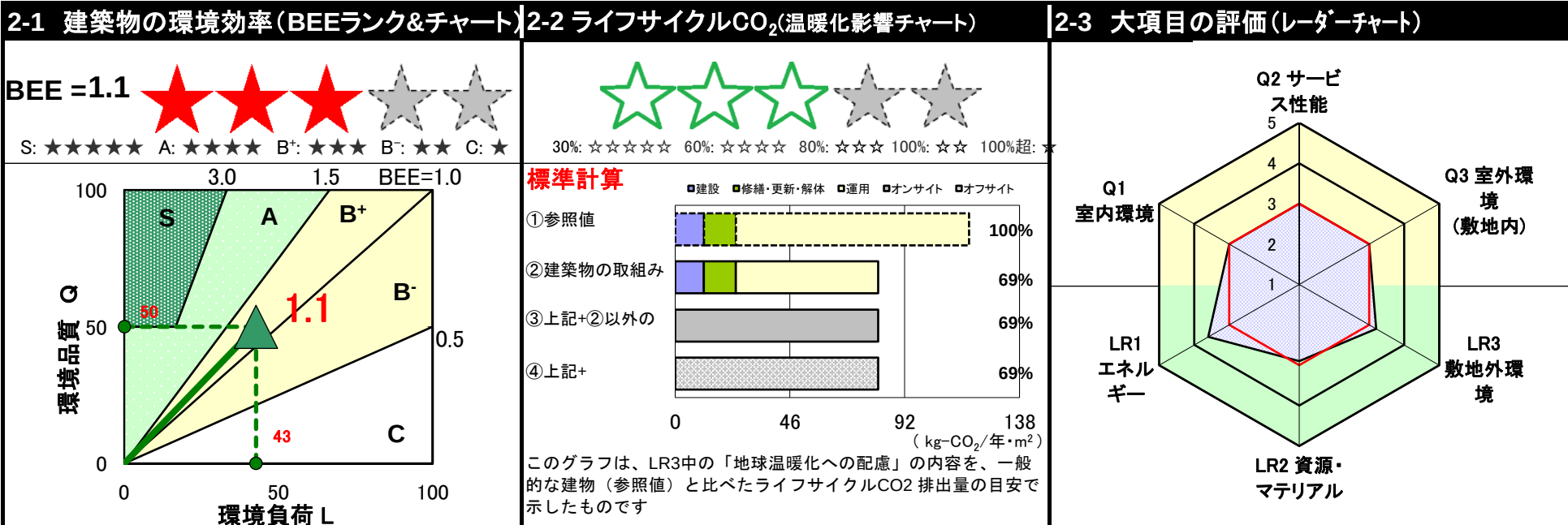


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	武山(5補)教育施設整備設計(食厨・浴場等)	階数	地上1F
建設地	横須賀市御幸浜1689他	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	955 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2028年1月 予定	評価の実施日	2024年12月25日
敷地面積	7,379 m ²	作成者	(株)綜企画設計埼玉支店
建築面積	4,012 m ²	確認日	2024年12月25日
延床面積	3,933 m ²	確認者	(株)綜企画設計埼玉支店



3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
食厨・浴場等は、武山駐屯地の北門の近接した位置にある。それぞれ別棟であった、食堂・浴場・ボイラー室・整備場を合築する。営内者の生活・勤務環境を快適に保つための諸室が集約されている為、機能性と省エネに配慮した建物とするとともに、耐久性やメンテナンスにも配慮した計画とします。	0	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
0	0	0
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BPI=0.61、BEI=0.61、LED照明設備を採用。	0	ライフサイクルCO ₂ 排出率=69%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される